

# 栗原の稲作通信

令和4年 第3号 令和4年6月21日発行

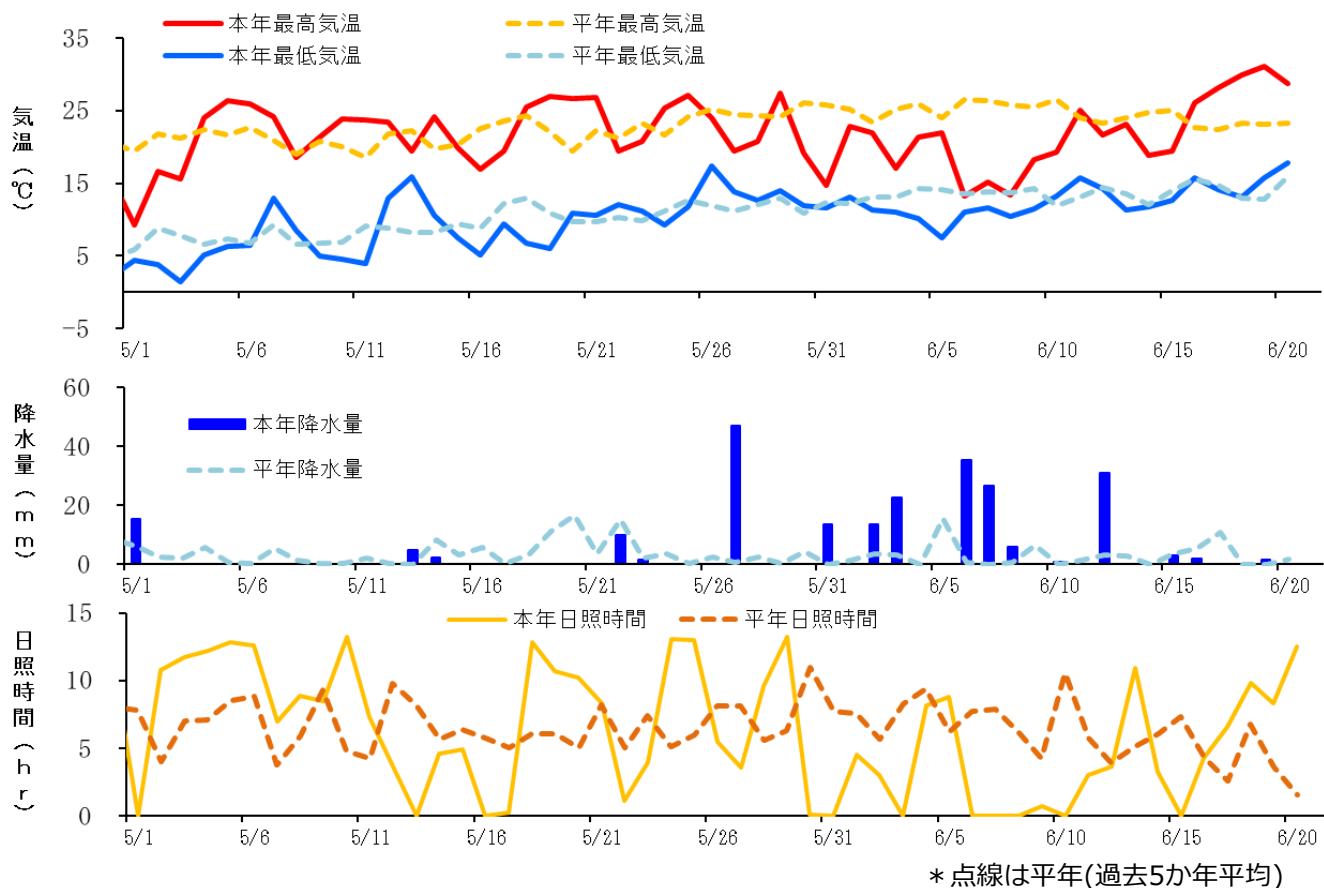
宮城県栗原農業改良普及センター  
宮城県米づくり推進栗原地方本部  
電話番号 0228-22-9404

間断かん水を基本とし、莖数が少ないほ場では浅水管理で分けつの発生を促しましょう。

有効莖数に達したら中干しをしましょう。 / 残苗は直ちに処分しましょう。

## 気象経過 (アメダス築館)

- 平年と比較し、6月上旬の気温はかなり低く、降水量はかなり多く、日照時間は少なく経過しました。
- また、6月中旬の気温は高く、降水量は少なく、日照時間は多く経過しました。
- 東北部は6月15日ごろに梅雨入りしたと見られます(平年より3日遅く、昨年より4日早い)。



東北地方1か月予報(期間:6/18~7/17)  
※令和4年6月16日仙台管区气象台発表抜粋

### 予報のポイント

暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間のはじめは気温がかなり高くなる見込みです。

気圧の谷や前線の影響を受けやすいため、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ないでしょう。

### 予想される向こう1か月の天候(東北太平洋側)

平均気温: 高い 見込み

降水量: 平年並か多い 見込み

日照時間: 平年並か少ない 見込み

## 生育経過（6月20日現在）

### ■生育調査ほ（移植）

- ・ひとめぼれでは、草丈は平年を下回り、莖数及び葉数も平年と比較して少なくなりましたが、葉色は平年並となりました。平年と比較すると生育は遅れています。

表1 生育調査ほ・展示ほ調査結果（6月20日現在）

品 種	地 区	田植日	草丈(cm)				莖数(本/m <sup>2</sup> )			葉数(枚)			葉色(GM値)		
			本年	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	築館 北部平坦	5/14	34	71	78	371	64	67	8.5	-0.3	-0.7	42.7	-0.7	0.3	
ひとめぼれ	若柳 北部平坦	5/20	33	86	93	378	74	79	7.4	-0.9	-1.0	44.8	0.1	0.8	
ひとめぼれ	一迫 西部丘陵	5/12	29	79	-	219	55	-	8.2	-0.1	-	44.0	2.6	-	
ひとめぼれ	管内平均	5/15	32	78	-	323	65	-	8.0	-0.5	-	43.8	0.6	-	
ひとめぼれ	古川農試	5/10	31	79	92	488	86	98	7.8	-0.9	-0.2	43.9	-1.6	0.9	
ひとめぼれ	県平均	5/12	32	77	87	335	73	79	-	-	-	42.6	0.1	0.7	
つや姫	築館 北部平坦	5/24	29	84	86	89	47	33	7.5	-0.3	-0.4	41.7	-2.6	-1.8	
だて正夢	築館 北部平坦	5/18	30	77	-	147	44	-	7.1	-0.7	-	45.8	0.6	-	
金のいぶき	一迫 北部平坦	5/6	37	101	-	259	48	-	8.5	-	-	43.5	5.6	-	
萌えみのり	金成 北部平坦	5/19	34	85	91	80	23	27	6.6	-2.6	-1.9	42.0	-5.1	-4.6	

注1:平年値は過去5か年平均。

注2:一迫ひとめぼれ、築館だて正夢は、令和2年から調査農家変更のため、平年値はなし。

注3:金のいぶきは、令和3年から調査開始のため、平年値はなし。

注4:ひとめぼれの管内平均は、築館、若柳、一迫3か所の平均値。

### ■直播展示ほ（志波姫の乾田直播ひとめぼれ）

- ・病虫害や鳥害等は見られず、生育は概ね順調です。

表2 直播普及展示ほ調査結果（6月20日現在）

品 種	播種日	草丈(cm)	莖数(本/m <sup>2</sup> )	葉数(枚)	葉色(GM値)
	本年	本年	本年	本年	本年
ひとめぼれ	4月26日	21	142	5.2	-

注1:乾田直播展示ほは、本年から調査開始のため、前年値及び平年値はなし。

注2:葉色は7月1日調査から測定開始予定。

## 今後の管理

- ・今後の管理については、栗原の稲作通信（第2号）をご覧ください。

### ■春の農作業安全確認運動実施中 実施期間 4月1日～6月30日

#### 「しめよう！シートベルト」

農業機械作業による死亡事故が多発しています。シートベルトを着用することで死亡事故の発生を大幅に低減できるため、トラクター運転時は装着を徹底しましょう。また、安全フレームやシートベルト等の装備を改めて確認し、公道を走行する際は、灯火器類の設置や法令遵守を徹底しましょう。

### ■農薬危害防止運動実施中 実施期間 6月1日～8月31日

農薬の使用に当たっては、必ずラベルに記載された適用病害虫、使用方法、最終有効年限等を確認して、定められた方法を厳守しましょう。

最新の農薬登録情報は、農林水産消費安全技術センターのホームページで確認することができます。